



はまゆう便り

山口県立大津緑洋高校日置校舎
令和五年度一学期号

令和五年度入学式を行いました

4月10日(月)、「令和五年度入学式」を大津校舎にて挙行しました。今年度は生物生産科12人・生活科学科18人の計30人が入学し、日置校舎は全生徒79人で新年度をスタートしました。



企業と連携した商品開発実施中

6月12日(月)、ながとニラボの町田さんとながとアグリリストの吉松さんをお招きして、食品加工班三年生とながとニラボがコラボして開発する新しい「介護食」についての勉強会を行いました。勉強会では、商品開発の技術的なお話や原価計算の仕方、仕入れ先や販路の確保等、具体的な講義をいただきました。商品開発には時間がかかりますが、良いものができるよう取り組んでいきます。



恒例の二位ノ浜清掃活動実施

5月26日(金)、日置校舎の全生徒と教職員で、二位ノ浜清掃活動を実施しました。生徒は、日置校舎から二位ノ浜まで徒歩で移動し、熱心に漂着ゴミを拾っていました。

二位ノ浜は日本海に面し、対馬海流の影響を受ける長さ約400メートルの小さな砂浜です。ここには「ハマオモト(ハマユウ)」という植物が自生していますが、昭和39年に「ハマオモトヨトウムシ」という害虫が発生し大きな被害を受けました。その際、当時の日置農業高校の生徒達が害虫駆除を行い、翌年、二位ノ浜のハマオモトが日本の自生地の北限にあたることから山口県の天然記念物に指定されました。以来毎年、日置校舎の生徒が二位ノ浜の清掃活動やハマオモトの保護活動を行っています。



深川幼稚園の園児さんと芋の苗植え

6月5日(月)、生活科学科2年生の授業「保育基礎」で、深川幼稚園を訪問しました。生徒はオリジナルの名札を手作りしながら当日を楽しみにしていました。

年少さんから年長さんまでみんなでわかるがわるサツマイモの苗植えを体験し、生徒は園児さんと交流しながら楽しくお手伝いをしました。園児さんはみんな元気いっぱい、生徒も自然と笑顔になり、あつという間に時間が過ぎました。秋には、一緒に芋掘りをする予定です。このように、日置校舎では地域連携の一環として、地元の幼稚園や保育園、小・中学校、子ども会と一緒に農業体験やパン作り教室などを実施しています。実施内容の御相談にも乗りますので、実施の希望がありましたら、日置校舎副校長までお問い合わせください。



直売所「農高夢市場」スタート

6月7日(水)、令和五年度の直売所の運営を始めました。直売所は三年の「農業経営」の授業として行うもので、毎週水曜日の午後一時半から午後二時半までで実施し、生徒が育てた農産物や草花の苗、農畜産物の加工品や水産校舎の缶詰などの実習製品を販売しています。次回は9月6日(水)に実施します。販売も生徒が行っていますので、近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。



日置校舎オープンキャンパス

今年8月22日(火)に実施します。生き物に興味がある人、パンやお菓子作りに興味がある人、ファッションに興味がある人。日置校舎のオープンキャンパスに参加してみませんか？今回は特典として、オープンキャンパスに参加した中学三年生の皆さんとその御家族を、農高祭にご招待します！

(今年の農高祭は一般公開を行います。)

詳しくは、オープンキャンパス当日にお伝えしますので、ふるって御参加ください。

